

三宅城(守山市三宅町)(蓮生寺)

蓮生寺は初代・了西の時代に蓮如<レンニョ>(1415-1499)上人の教えを受けて浄土真宗に改め、同じく上人の高弟・道西<ドウサイ>(1399-1488)が開いた[善立寺](#)<ゼンリュウジ>とともに、本願寺門徒たちの重要拠点となりました。

1570年、本願寺が織田信長(1534-1582)と対立し、翌年金森でも門徒たちが蜂起しました。このとき蓮生寺は、本陣の金森城(現在の金森懸所・善立寺)を守る要塞・三宅城として信長の家臣の軍勢と戦う拠点となりました。境内や寺院周辺には、季節ごとに異なる美しさを見せる木々などとともに、当時の土塁や堀が残されています。

本堂は元和元年(1615)に再建されたもので、近世初期の真宗寺院の様式を今に伝えています。

守山市都市活性化局商工観光課 サイトによる

